

み か い ち 味 香 ー だ より No. 15

発行：三日市小学校区まちづくり協議会

協力：河内長野市自治協働課

みんなでつくろう 味・香・ー（あじ・かおり・いち）のまち

三日市小学校 創立150周年!!

三日市小学校は明治6年6月15日に創立され、令和5年に150周年を迎えました。そこで6月10日（土）に来賓をはじめ関係者の出席のもと記念式典が運動場で行われました。式典の後半は卒業生も在籍する「河内長野吹奏楽団ブルーウインズ」の何曲もの演奏があり、最後は演奏と共に校歌を歌う子どもたちの声が響きました。同日に実施された土曜参観にたくさんの保護者の来校があり、子どもたちと一緒に演奏を楽しんでおられました。

今回はドローンを使って航空写真を撮影しました。子どもたちは両面色の違うパネルを持ち、合図で両手を高く伸ばして掲げます。パターンにより掲げるパネルの色を変える子どもたちもいます。何度も練習を重ねたそうです。「祝」「三小」「150th」の文字ができました。保護者や地域の方も子どもたちを囲み参加しました。因みに河内長野市で今年度150周年を迎えた小学校は3校です。

6月初めから地域の方から提供された昔の教科書や通知表など貴重な資料や着物姿の集合写真などが、約1ヶ月半下足室に展示されていました。子どもたちや来校者は興味深げに見入っていました。



150周年記念行事（バルーンリリース）

令和5年10月15日の運動会の開会式の前に、150周年記念行事の一つとしてバルーンリリースが行われました。色とりどりのバルーン約200個が子どもたちの手から青空へ飛ばされました。バルーンには4年生が育てたハウセンカとマリーゴールドの種、5年生・6年生が書いたメッセージが付けられていました。そのバルーンが静岡県や三重県にまで飛んでいき、学校へ電話やお手紙が届きました。（写真は三重県から届いたお手紙です。）

「このような、つながり（縁）はどこから始まるかわかりません。つながりについて学校全体で考えるよいきっかけとなりました。」（三日市小学校校長）

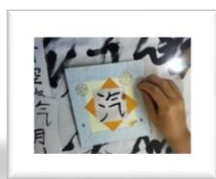
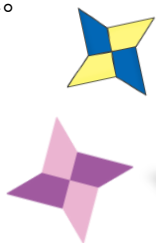
三日市小学校 創立150周年
おめでとうございます。
令和5年10月15日にバルーンが
三重県松阪市中町に届きました
花の種たいむに育ちます
ありがとうございました。



「夏休み子ども体験教室」

7月27日(木) 8月8日(火) 22日(火)
三日市小学校の1年生から4年生対象に市の事業でもある「夏休み子ども体験教室」を三日市公民館で行い、3日間で21名の子どもに参加がありました。

宿題タイムの後にボランティアの方に教えてもらいビックリ箱作り、折り紙の手裏剣作り、筆ペンで書いた文字の額装作りなどをしました。



世代間交流

(ふれあい部会)

「将棋大会」

12月26日(火) 三日市小学校 PTA と共催で「将棋いろいろ遊び大会」(楽習室)を開催し、1年生から6年生までの児童32名と大人はスタッフも含め19名の参加がありました。

児童と老人会の皆さんが対局しましたが、児童のレベルが年々上がっています。本将棋以外にも山崩しなどを楽しみました。



5年生の烏帽子形城跡保全活動

毎年恒例の烏帽子形城跡での現地学習と清掃活動が1月12日(金)に開催され、まち協メンバーや文化財ボランティアは武将役や誘導・清掃のお手伝いをしました。

児童たちはごみ袋いっぱいの落ち葉を集めながら、甲冑をつけた武将のクイズに答え、国の史跡である大切な文化財について学びました。



『歴史ウォーク』

～三日市を知ろう～

11月12日(日) スタッフを含め45名の参加者と共に、今回はひと味違うウォークを!と、まずはエ

レベーターでフォレスト三日市6階駐車場へ。周囲の山々を展望し、いつも歩いている町並みを見下ろし「あれは何?」と新たな発見もありました。



その後、三日市宿の名所・旧跡(油屋跡・三日市小学校跡地・増福寺・胸切地藏など)の説明を聞きながら歩きました。「いろいろなことを知ることができました」「何よりも八木邸(旧酒造家)の中に入って、お話を聞かせていただけたのがよかった」との声がありました。(ふるさと愛部会)

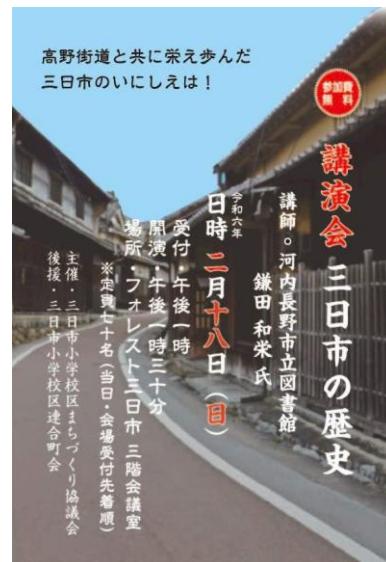


『講演会』開催

～三日市の歴史～

日時: 2月18日(日)
午後1時30分

会場: 三日市市民ホール
(フォレスト三日市)



まちづくり出前講座 『防災力は市民が主役～防災講話～』

安全な地域社会づくりへの活動として 10 月 29 日（日）三日市市民ホールにてまちづくり出前講座を開催しました。

参加者は 23 名で、南海トラフ大地震がもたらす被害想定の説明の後「生き延びるための身近な知識」として、市民が今なにを備えどのように避難行動をすべきか、近隣住人とのつながりがいかに重要であるのかとのお話がありました。まさに防災力は市民が主役であることを学ぶことができました。



～災害は、忘れたころにやって来る～ （安全安心部会）

※「まちづくり出前講座」とはいろいろなテーマについて市の職員が市民のもとへ出向いてお話しする講座のこと

楠公さんのことを語ろう！

「楠公さんのことを語ろう！」講演会を 11 月 11 日（土）13：30 より三日市市民ホール会議室 C にて開催し、15 名の参加がありました。



市教育委員会よりお借りした「2023 企画展楠木正成伝説」の展示パネルを見て、プロジェクトメンバー講師より、足利尊氏との関係・後醍醐天皇との関係・千早城の戦いのなぞ・少年時代に学んだことなどの話を聞いてから 2 グループに分けられました。各グループでは自己紹介・楠公さんへの想いなどを語り、その後今回のテーマ「楠公さんの目指したもの」について話し合ってそれぞれ発表し、最後に講師よりまとめの話がありました。

参加者からは、楠公さんについて色々知りたいこともある中、話しをする場がなかなか無いため、このような機会をまた作ってもらいたいという意見がありました。

（楠公プロジェクト）



令和 5 年度総会よりまちづくり協議会の 4 つ目の部会になりました！ 青色防犯パトロール部会

令和 3 年から子どもたちの安全と地域の防犯のために青色防犯パトロールを行っています。主に小学生の登下校時間が中心ですが、「安まちメール」で不審者情報などの連絡が入った時などにも出動しています。また、健全育成会との合同パトロールや各自治会が行なっている歳末パトロールにも協力し、警察のパトカーと一緒にパトロールをすることもあります。



今後は一緒にパトロールをしていただける方を増やし、さらに各団体とも協力しながら安全安心なまちづくりを進めていきます。

（青色防犯パトロール部会）

※「安まちメール」とは登録した地点で発生した事件などの情報を警察署からリアルタイムに提供されるサービス。

4